

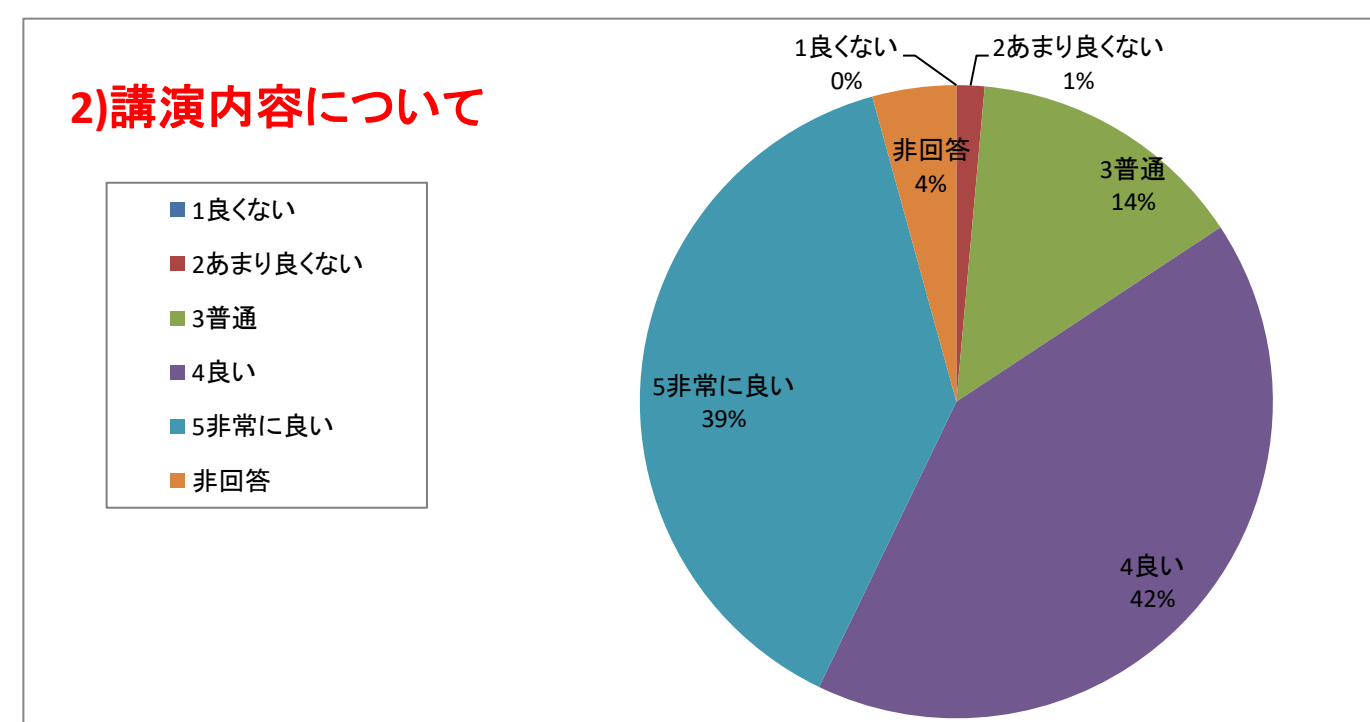
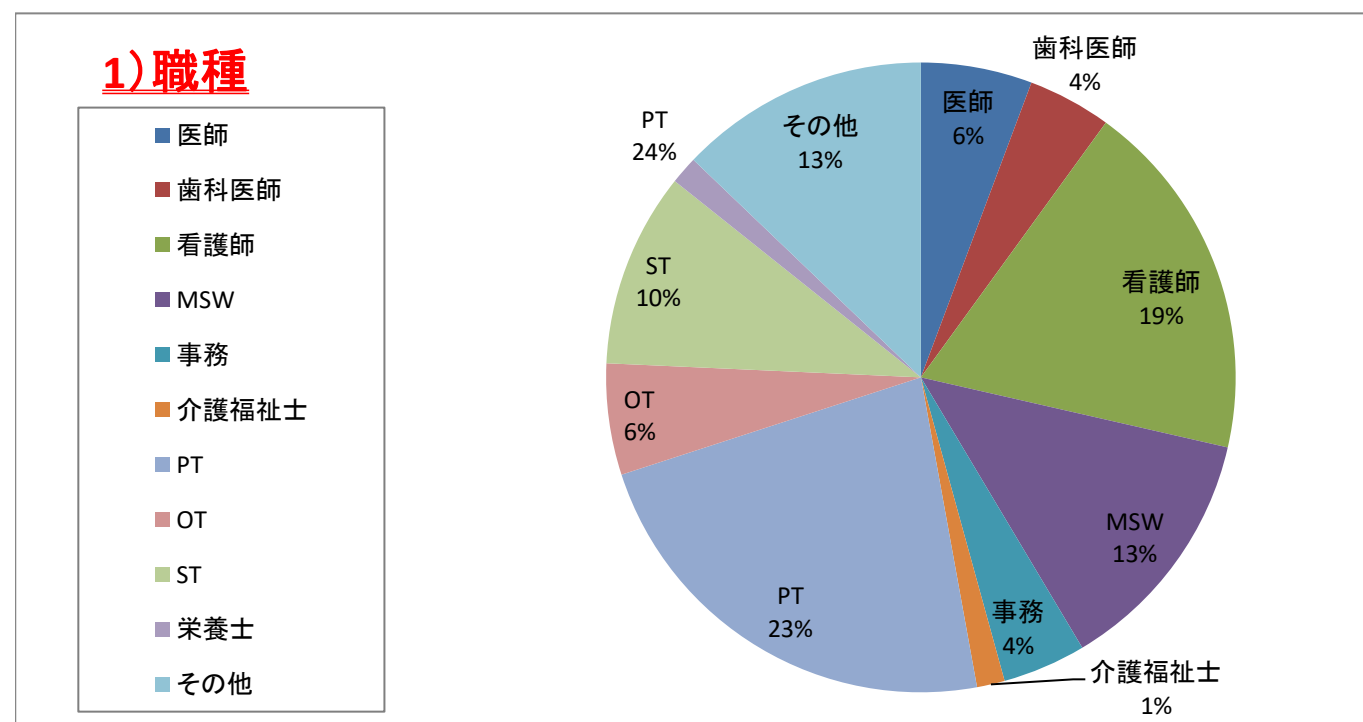
第38回備後地域連携を考える会アンケート集計結果

2019.2.13

▽参加者職種および講演内容について

1) 職種	医師	4	
	歯科医師	3	
	看護師	13	
	MSW	9	
	事務	3	
	介護福祉士	1	
	PT	16	
	OT	4	
	ST	7	
	栄養士	1	
	その他	9	
	2) 【特別講演】についての内容はいかがでしたか？	1 良くない	0
		2 あまり良くない	1
3 普通		10	
4 良い		29	
5 非常に良い		27	
非回答		3	

総出席者数 92 名
 アンケート回答数 70 名
 回答割合 76.09%



▽ご意見について

2)【特別講演】についての内容はいかがでしたか？(印象に残ったこと、良かったと思うところ)	3) 今後NPOで行って欲しい事について教えてください。
歯周病から全身症状に影響を及ぼしている。	コミュニケーション機器の重要性について(ALS,SCAなど)
口腔感染についてとても分かりやすい講義で歯科との連携がとても重要であることが分かった。	脳卒中患者と地域連携について(患者さんを支える地域の取り組みについて)
口腔内と健康について知れたこと。	院内、院外での多職種連携をどのように行っているか具体的に教えてほしい。歯科の話もとても楽しかったので、また歯科の先生の話も聞きたいです。
連携の方法が具体的にになってきたというところが印象に残った。	急性期—回復期—在宅 ↓ ここでの具体的な生活について(多職種)ケアマネ、OT etc
口腔ケアではなく、歯周病についての話は聞いたことがなかったので勉強になった。	脳卒中を発症して急性期、回復期慢性期と日々症状は変わり、病院や在宅・施設など環境も変わっていきます。環境が変わる際のカンファ(退院カンファ)でのやるべきことなど学びたい。
糖尿病など歯周病の悪影響が分かった。OHATなど初めて聞いたので勉強になった。	生活期との連携
バクテリアが口と腸に同じだけ多くいることにびっくりした。	連携のために外部環境(インターネットのセキュリティー管理)を整える必要があると考えます。診療報酬でインセンティブをつけられないか。
歯周病と認知症、脳卒中のつながりが分かりやすく知ることができた。歯科医の必要性がもっと病院でも浸透すればいいと思った。	
1kgの菌とバランス	
口腔ケアは肺炎予防や食事摂取に重要という事は分かっていたが、DMやその他慢性疾患との関連があることは、あまりイメージがなかったので勉強になった。	
DMの治療(基本3原則)で歯周病治療が入っているのは知らなかった。	
歯周病が全身の病気に関係していること。	
肺炎発症の抑制のために回復期療養の患者さんの口腔チェック、評価を用いて口腔ケア、必要に応じて訪問歯科の介入を検討することが重要だと講演で印象に残りました。当院への取り組みの検討事項の1つに考えたい。	
専門外のことでも分かりやすかった。	
歯周病と全身について、より知れて良かった。60kgの人には1kgの細菌が住みついていると驚いた。OHATについても、良いアセスメントだと思った。	
口腔内の細菌の多さに驚いた。	

2)【特別講演】についての内容はいかがでしたか？(印象に残ったこと、良かったと思うところ)	3) 今後NPOで行って欲しい事について教えてください。
医科と歯科での共通言語がないという問題点からPISAやOHATの話を聞いて良かった。脳外科疾患や全身への影響についても良く分かった。	
歯周病は全身に菌をまき散らす病気と言われびっくりした。歯を少しでもきれいにすることで通所リハビリ利用者の状態の維持につなげたいと思う。	
大田記念病院でのOHATの活用法など	
脳卒中患者における歯科介入の大切さ	
医科歯科連携には共通言語を作ることが大切だと分かった。PISAなど共通言語を作っていく過程の話も聞いてとても勉強になった。	
口腔内の細菌の管理がとても大切だと分かった。	
OHATのなどを使って少しでも早くから歯科が介入できるようになったらいいと思う。	
自分自身の口腔ケアも大切に患者さんにも口腔ケアの大切さを伝えればと思った。	
PISAについて	
医科歯科で共有できる検査数値(PISA)ができはじめていることがすごいと思った。	
脳卒中患者に対して医科歯科が連携して介入することにより在院日数が短縮して患者の機能も回復につながることに印象に残った。	
医科歯科連携の必要性・重要性。	
例えが分かりやすく聞きやすかった。	
動脈硬化へつながる。	
口腔内細菌の血中抗体測定など将来の評価につながる提案。	
多職種が連携することにおいて「共通言語」を持つことが重要であるという事を改めて知ることができ、良かった。	
細菌は体内に多くあることを知って怖くなった。歯周病で私も全身麻酔で洗浄することになって怖いと思ったけど、した方が生活習慣病予防につながると思った	
口腔の環境がDMなど様々な病気に関係していること。脳卒中患者の口腔課題を意識して関わる必要性を強く感じた。	
歯の健康を維持することが、全身の病気の予防に大事だと思った。歯の悪い方が入院されることが多いので病院に歯科の併設があればいいのに当院にはないので、連携目指してケアしていく病院がうらやましい。	
歯周病とそれに対する影響、対策の重要性が理解できた。	
歯周病について	
スライドが見やすかった。普段、歯科や口腔について関わる機会がなかったので、新たな観点が増えた。	
多職種連携による効用	
歯科介入が入院から早期なほど在院日数短縮につながる	
スライドがわかりやすかった。	
歯科の役割と院内多職種連携の重要性を強く感じた。共通言語を理解できるようにしたい。	
* アンケート項目4のNPOへのご要望については記入がありませんでした。	